

■ ミュージアム・スペシャルトーク

日 時:2023年8月19日(土) 13:30~14:30(13:00受付開始)

場 所:香川大学博物館展示室(高松市幸町1-1)

講 師:泉谷 俊郎氏(東かがわ市教育委員会、前三本松高等学校長)

参加者:中・高校生9名、大人6名 計15名

泉谷 俊郎先生(前三本松高等学校長、現東かがわ市教育委員会)を講師に、「保井コノから考える、探究、研究、生きがい」をテーマにお話いただきました。また、実際に「石炭」をハンマーで割り、植物化石やエネルギー資源としての視点からも観察しました。



参加者のこえ

- ・自分は保井さんについて何も知らなかったけれど、保井さんが書いたスケッチの正確さや細かさなどの情報の整理力や、幅広く学ぼうとするところがすごいなと思いました。自分の将来にも活かせるようにしたいです。
- ・実際にものに触れ、石炭についてよりくわしく知り、保井コノさんについて詳しく知ることができました。私は保井コノさんを初めて知りましたが、興味を引く内容で、良い説明でした。
- ・とても楽しかったです。知識も得られたし、自分で考えて話すこともできて充実した時間になりました。
- ・保井コノさんを初めて知りました。スペシャルトークということでお話を聞けるのを楽しみに来ました。石炭をさわって、割ってみる体験はとても充実していました。また高校生が今後学びを深めるためポイント(キー)のお話がとてもためになったと思います。ネットに頼るだけでなく、体験が大事だと思いました。今日は参加させて頂き、ありがとうございました。
- ・保井博士の人生を通して、色々なことに気づけた。資料も見ごたえがあって良かったと思う。今日学んだことは、これから生きていくうえでの参考にしたい。
- ・保井コノさんの生き方や研究への姿勢がよく伝わりました。また、物を触ったりする大切さが分かりました。

(原文のまま)